

一日で一気に健診を受けたい方へ

集団健診

毎年、御船町では住民向けの集団健診を実施しています。右側の一覧表をご覧になり、対象の健診をお受けください。

◆実施時期

令和3年7月上旬（12日程度）

※期間中は土日も実施します。

※実施時間：7：00～13：00のうち1～2時間程度。

開始時間は数回に分けて呼びます。指定の時間にお越しください。

また、健診項目によりかかる時間は異なります。



◆実施場所

御船町役場 第2分庁舎

◆申し込み方法

『御船町健診申し込み票』の
希望する健診項目に○をつけてください。



◆受診までの流れ

申し込み

6月上旬頃
案内が自宅に届く

7月の指定日に受診する
(健診期間内での変更可能)

約1か月後に
結果を受け取る

◆特定健診は受けてください！

特定健診は、生活習慣病に着目した健診で、加入の健康保険で実施します。糖尿病や高血圧などの生活習慣病があると、『心筋梗塞』『脳梗塞』『脳出血』などの大きな病気に発展するリスクが高まります。

また、御船町は腎臓病により『人工透析』を受けている人が多い状況です（県内7-位 2位：御船町国保）。その原因として、糖尿病や高血圧などの生活習慣病が大きく影響をおよぼしており、早めに気づくためには健診を受けることが必要です。

●血液検査

血糖、脂質、尿酸、肝機能、腎機能、貧血など多くの項目をみます。



●心電図



1,000円で
たくさんのことがわかる！

通院中でも受けてほしい！

通院中だと受ける必要が無いと思われがちですが、医療機関での検査は基本的に治療が必要な部分を検査するため、血液検査においても特定健診の全ての項目はしていないことがほとんどです。

また、病院では治療が必要かどうかの視点で見ますが、健診は予防の視点から見ているため変化に早めに気づくことができます。



●尿検査



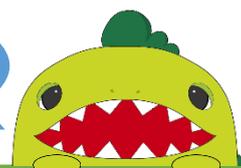
●血圧測定



●眼底検査

※若者健診、後期高齢者健診、健康診査は特定健診とほぼ同様の健診です。加入の健康保険や年齢などにより、名称が変わります。

町が補助しているから
通常より安く受けられるね。



御船町「ふねまる」

◆健診項目

	対象者	内容	料金	町補助額	自己負担額	
セット健診 まとめて受るなら セット健診がお得！	40～74歳の 国民健康保険 加入者	男性 特定健診 腹部超音波検査、肺がん検診、 大腸がん検診、胃がん検診	20,900円	16,400円	4,500円	
		女性 特定健診 腹部超音波検査、肺がん検診、 大腸がん検診、胃がん検診 子宮がん検診、乳がん検診	27,500円 ～ 29,150円	20,400円 ～ 22,050円	7,100円	
選択健診	40～74歳の 国民健康保険加入者 ※推奨：年1回	診察、問診、血液検査、尿検査、 身体計測、心電図、眼底検査	9,114円	8,114円	1,000円	
	※社会保険被扶養者は、保険者が発行する受診券があれば受診できます。ただし、自己負担額や内容が多少異なります。申し込み票『む』と記入ください。					
	20～39歳の 国民健康保険加入者 又は社会保険被扶養者	診察、問診、血液検査、尿検査、 身体計測	7,904円	6,904円	1,000円	
	後期高齢者医療保険加入者 (75歳以上)	診察、問診、血液検査、尿検査、 身体計測 (ハイリスク者のみ心電図、眼底検査)	7,800円	7,000円	800円	
	20歳以上の生活保護受給者	特定健診と同様	9,114円	9,114円	無料	
	40歳以上	腹部エコー	3,740円	1,840円	1,900円	
	40歳以上 ※推奨：40歳以上は年1回	胸部レントゲン ※65歳以上は結核検診をかねる	2,035円	1,335円 ～ 2,035円	700円 65歳以上無料	
	40歳以上 ※推奨：40歳以上は年1回	便潜血2日法	1,716円	1,116円	600円	
	40歳以上 ※推奨：50歳以上は2年に1回	胃部レントゲン(バリウム)	4,840円	3,340円	1,500円	
	20歳以上の女性 ※推奨：20歳以上は2年に1回	子宮頸部細胞診(子宮頸がん検診)	4,180円	2,880円	1,300円	
乳がん検診	30歳以上の女性 ※推奨：40歳以上は2年に1回	30歳代 乳房超音波	4,070円	2,770円	1,300円	
		40歳代 マンモグラフィ2方向	6,050円	4,150円	1,900円	
		50歳以上 マンモグラフィ1方向	4,070円	2,770円	1,300円	

◆オプション検査(当日申し込み)

検査項目	対象者	内容	料金	町補助額	自己負担額
前立腺がん検診	40歳以上の男性	血液検査(PSA)	1,760円	860円	900円
肝炎ウイルス検査	40歳以上で過去未受診者	血液検査(B型肝炎、C型肝炎)	2,750円	1,850円～ 2,750円	900円 40.45.50.55.60歳 無料

※以下の対象者に無料クーポン券を送付予定です(6月ごろ)。集団健診のほか、4ページの医療機関でも利用できます。

対象者：「子宮がん検診」H12.4.2～H13.4.1生まれの女性、「乳がん検診」S55.4.2～S56.4.1生まれの女性。

特定健診・若者健診

●問診・診察

看護師による問診と医師による聴打診、視触診を行います。

●眼底検査

眼の奥を撮影し、血管の状態を確認します。動脈硬化の状況等が分かります。

●身体計測

(身長・体重・肥満度(BMI)・腹囲)
身長・体重を測定して、体格指数による肥満度をチェックします。また、腹囲測定により内臓脂肪の蓄積状態をチェックします。

●心電図

心臓の筋肉異常、不整脈、心肥大などの有無を見ます。

●血圧測定

生活習慣病に引き金となる高血圧をチェックします。

●血液検査

●代謝系検査

(空腹時血糖、HbA1c、尿酸)
糖尿病や痛風発見の手がかりとなります。

●脂質検査

(中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール)
動脈硬化を引き起こす原因となる脂質異常の有無をチェックします。

●肝機能検査

(GOT、GPT、 γ -GTP)
肝臓の状態や、胆道系異常の有無をチェックします。

●腎機能検査

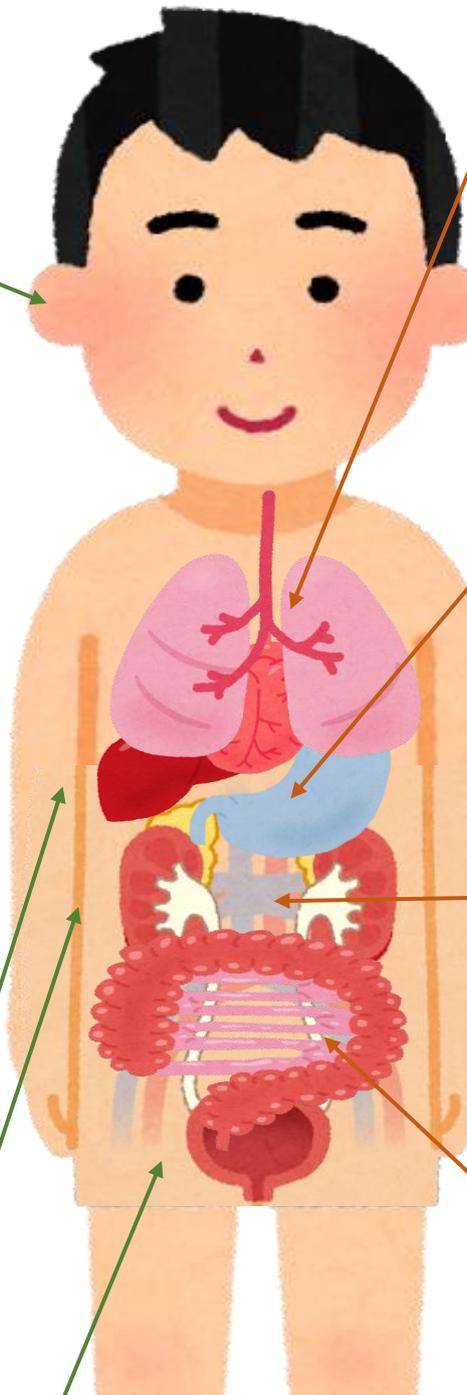
(血清クレアチニン、e-GFR)
腎臓の排泄機能を調べます。

●貧血検査

(赤血球数、色素量、Htクリット値)
貧血などの発見につながる検査です。

●尿検査

(尿糖、尿蛋白、尿潜血)
糖尿病や腎臓病の発見に役立つ検査です。



各種がん検診等

●肺がん検診

(胸部 X 線検査)

胸のレントゲンを撮影し、肺や心臓の状態をチェックします。



★肺がんは、日本人のがんによる死亡数の**第1位**(2018)

★40歳を過ぎたら**1年に1回**は、肺がん検診を受けましょう。

●胃がん検診

(胃部 X 線検査)

バリウムを飲んでぐるっと回り、全体にバリウムを広げたあと、胃・十二指腸をレントゲンを撮影し状態をチェックします。



★胃がんは、日本人のがんによる死亡**第3位**(2018)

★50歳を過ぎたら**2年に1回**は、胃がん検診を受けましょう。

●腹部超音波検査

腹部にゼリーを塗り、超音波で肝臓・胆のう・腎臓・膵臓・脾臓などの形態をチェックします。

●大腸がん検診

(便潜血2日法)

2日分の便を採取し、消化管からの出血が無いかわかります。



★大腸がんは、日本人のがんによる死亡数の**第2位**(2018)

★40歳を過ぎたら**1年に1回**は、大腸がん検診を受けましょう。

【婦人科】

●乳がん検診(マンモグラフィ・乳房超音波)

マンモグラフィは、乳房のX線検査で小さながんも発見できます。

乳腺が発達している30歳代は、乳房超音波で検査します。

★日本人女性の**10人に1人**が乳がんにかかっている。

★40歳を過ぎたら**2年に1回**は、乳がん検診を受けましょう。



●子宮がん検診

子宮頸部の細胞を採取して、調べます。

★子宮がんは**近年増加傾向**です。

★20歳を過ぎたら**2年に1回**は、子宮がん検診を受けましょう。

